

音楽演奏会開催

山梨地方協力本部は、県内の二ヶ所で開催された航空自衛隊中部航空音楽隊（隊長・朽方聡3等空佐）の音楽演奏会を支援しました。各会場では入場者数が定員の半分以下に設定されるなどの新型コロナウイルス感染拡大防止策が講じられました。

1 航空自衛隊中部航空音楽隊ふれあいコンサート（都留市）

都留うぐいすホールにおいて、6月26日（土）「航空自衛隊中部航空音楽隊ふれあいコンサート」が開催されました。都留市における自衛隊音楽隊による演奏会は約2年ぶりでもあり、会場は、地元の方々でほぼ満席となりました。開会前には地元中学校の吹奏楽部員を対象にリハーサルが公開され、参加した生徒は真剣な表情で見学していました。演奏開始前には都留市出身隊員の紹介が行われ、北富士駐屯地で広報室長を務める三枝英樹准陸尉が挨拶に立ちました。

また、都留市自衛隊協力会（会長 田中君江氏）のマスコット「ひかるくん」が山梨地本マスコットキャラクターの「かえでちゃん」「ふじくん」と一緒に皆さんに挨拶を行いました。「ひかるくん」は、今回が初お目見えでもあり、今後各種イベントに積極的に参加してくれる予定です。

演奏を聴いていただいた方からは「来年も来てもらいたい」「素晴らしいひと時だった」という感想をいただきました。

2 航空自衛隊中部航空音楽隊甲斐市ふれあいコンサート（甲斐市）

6月27日（日）には、甲斐市双葉ふれあい文化館において、「航空自衛隊中部航空音楽隊甲斐市ふれあいコンサート」が開催され前日同様、会場はほぼ満席になりました。

曲目は、映画「魔女の宅急便」や「サウンド・オブ・ミュージック」などの挿入曲など、幅広い世代に親しまれたものも多く、来場された方は音楽隊の演奏に熱心に耳を傾けていました。曲の途中ではソロ演奏も披露され、奏者が立ち上がってそれぞれの楽器を奏する度に大きな拍手が沸き起こりました。

「演奏後には、「感動しました」「是非、また聴きたい」と熱いメッセージが寄せられました。

引き続き新型コロナウイルスの影響は、予断を許さない状況が続いておりますがこのような状況において、開催にご協力いただき、音楽隊を招致いただいた自治体の皆様に支援した地本として心より感謝申し上げます。

山梨地本では、今後とも自治体等が計画する演奏会の支援を通じて、音楽隊の演奏を皆様に届けられるように努めて参ります。



航空自衛隊中部航空音楽隊ふれあいコンサート（都留市）



航空自衛隊中部航空音楽隊甲斐市ふれあいコンサート（甲斐市）